

最初の一枚
最後の一枚

ヨガのプロ達がチョイスする ヨガマットには選ばれる理由がある

ヨガのインストラクター達が最初に自ら手に取り、
また新しい一枚として選び、かつ生徒さんに紹介できるヨガマット。
ヨガを仕事にすると決めたプロだからわかる品質のよさがそこにはある。

写真=樋口勇一郎／葛西亞里沙



¥4,000
約173cm×61cm×6mm/約1.3kg



同じブランド 同じ品質でそろうので生徒が安心

今やプロップスの使用は当たり前。少しのサポートで危険を回避でき、より快適にヨガを楽しめる上、生徒の上達スピードも速い。必要なプロップスが同じブランド、同じ品質でそろっているのは、見た目が美しいばかりでなく、生徒から見ればインストラクターの覚悟がわかり、信頼度が上がる。

#ヨガプロップス #プロップスの質にこだわる
#プロップスひとつそろい #ほしのプロップスはすべてある

ヨガマットと相性のいい 規格のプロップス

ヨガマットはブランドごとにサイズが多少異なる。間違いない相棒を手に入れるなら、同じブランドのプロップスを選ぶのが正解。サイズや使い心地、消耗度、プロップス同士の相性、すべてにおいてストレスのない“知っている”使い心地が得られる。

#プロップスの質をそろえる #プロップス同士の相性 #色合いもバランスよし #使い勝手



カラーバリエーション&ラインアップが豊富

「ヨガワークス」の大いなる魅力は、カラーバリエーションの豊富さとラインアップの充実。6mmのヨガマットは8色あり、温かくシックな色合いで人気が高い。また、ヨガマットの種類そのものは、おなじみの「ヨガマット 3.5mm（¥3,000）」をはじめ、「ピラティスマット 12mm（¥5,000）」、「ヨガマット ポルカ3.5mm（¥4,000）」や「ヨガマット モリ3.5mm（¥4,000）」、「ヨガマット トロピカ（¥6,200）」、「コリーン・ウィルコックス ヨガマット（¥7,800）」、「トラベラー・ライト（¥6,800）」の他、さらにプロ仕様のマット（左ページ参照）などまで、かゆいところに手が届くラインアップで圧倒。

#バリエーション豊富 #ラインアップ豊富 #ヨガを育てるマット #2枚目は必需品
#ヨガマットジブシーは終わり #ヨガ好きな人とつながりたい



練習が深まった 人にはわかる プロ仕様マットの専門性

生徒がヨガを快適に行うための一枚を選ぶのが、スタジオでのマット選び。それに対し、自分の練習を深めていく一枚は、高いスペックが備わり、じっくりと自分と見つめ合えるブラーナに満ちた空間作りにひと役買う相棒であってほしい。「ザ・ブラックマット・ツー」は、ドイツのファクトリーブランドが3年の試行錯誤の末にたどりついた逸品。汗を吸収しにくく、汚れが染み込みにくい“独立気泡テクノロジー”が採用されている。また、練習量の多いプロがより気持ちよく使うため、長さを2mとした。

#ザ・ブラックマット・ツー #プロ仕様
#ヨガマット作りのプロ #ヨガを深める #スリム幅
#グリップ力 #クッション性 #SDGs

¥17,500
約200cm×60cm×6.5mm /
約3Kg

Point /

「亀」がついてる！



長い時間ともに歩みたい、象徴的な長さ、一生モノの品質を表す「亀」のロゴ。

移動の多いインストラクターの便利アイテム

折り筋が入っていて、真四角に畳むことができる「トラベラー・トゥー・ゴー」。畳むと表面は必ず内側にくるので、屋外で使っても足裏に汚れがつかない。折り筋に合わせて指導することで、足を置く位置などを説明しやすいのも便利。約180cm×66cm×5mm ¥5,000

#トラベラー・トゥー・ゴー #750g #折り畳み式
#正方形に #長めで広め



4WAYに使える機能搭載 メインにもサブにも

ヨガマットとしてはもちろん、折り畳んでコンパクトにするとヨガザフの代わりや、こぶりのボルスター、ブロックとしても活用できる「坐 メディテーションマット」。折り畳む回数によって好みの高さに調整できる優秀なプロップス。約180cm×60cm×6mm ¥5,900

#坐 メディテーションマット #折り畳み #瞑想しやすい
#ブロックやボルスターとして #楽々に座位をキープ



運びやすさと美しさの集大成

グリップ力とクッション性の高さを集約したヨガマットである「プラネット・サダナ4.2mm」。プロ仕様らしく極限まで洗練された繊細な機能美と、約1.9kgという軽さが魅力。約185cm×66cm×4.2mm ¥12,500

#プラネット・サダナ4.2mm #機能美 #ドイツ製
#意外に軽い #安定感



ずっと地球=人のことを考えてきた

『ヨガワークス』は、人も自然の一部であるという根本に立ち返り、ヨガをすることで地球、そして人を汚さないという視点でも、ヨガマットの品質を担保している。その証拠が数々の公的機関からの認証を受けていることだ。

AZO compound

成分が人体に入ると、酵素作用により発がん性物質となるため、国内外で規制されているAZO。繊維に使用されるアゾ染料、塗料に含まれるアゾ顔料、電視部品材料中のアゾ科学物などの含有率の基準をクリア。

DEHPフタル酸ビス

ポリ塩化ビニルの加工で用いられるDEHP【フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)】は、人では報告がないものの、動物実験で製造毒性を持つことが確認されている。DEHPの含有率の基準をクリアしている

OEKO-TEX

製品そのものと、生産工程の両方において、各国の異なる法律を超えた、安全な有害物質対策が施されているという世界統一規格をクリアしている。OEKOはドイツ語でエコロジーという意味を持つ。

SVHC

ヨーロッパの基準で、発がん性物質など健康に害を及ぼすと言われる物質が含まれているかどうかのテストをクリアしている。

EN71part3

ヨーロッパでおもちゃの安全性を定めた規格。子どもが体内に摂取した場合を想定した試験方法に基づいた、溶出量をクリアしている。

カーボンオフセット

日常生活や生産活動の中で排出される温暖化ガスについて、自分ではない別の人気が別の場所で行う「温室効果ガス削減事業」へ出資し、差し引きゼロにする事業に参加。

問い合わせ先

yoga works

<https://www.yogaworks.co.jp/labo/yogini20622/>
info@yogaworks.jp ☎0120-924-145



『yogaworksのマット&プロップス特集ページ』はこちらから！